

お知らせ

知床世界遺産センター開館式及び知床世界自然遺産シンボルマーク表彰式等の開催について

平成21年4月13日（月）
環境省釧路自然環境事務所
所長：北沢克巳
次長：則久雅司
0154-32-7500
ウトロ自然保護官事務所
首席自然保護官：高橋啓介
0152-24-2297

環境省では、北海道斜里町ウトロ地区において、知床世界遺産センター（別添資料参照）の開館式を4月19日（日）の13時30分より行います。

また、開館式に引き続き、知床世界自然遺産地域連絡会議が全国からの公募により選定した知床世界自然遺産のシンボルマークの審査結果の発表と最優秀賞受賞者等への表彰式が行われます。

さらに、15時より、北海道大学低温科学研究所の大島慶一郎教授による開館記念講演「温暖化でかわるオホーツク海、流氷が減ると・・・」を開催します。この記念講演にはどなたでも参加いただけます。

1 知床世界遺産センター開館記念式典の概要

(1) 日 時 平成21年4月19日（日）午後1時30分～4時

(2) 場 所 北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10

知床世界遺産センター（道の駅ウトロ・シリエトク隣）

(3) 次 第（時間は予定）

受付開始 午後1時

① 開館式 午後1時30分～2時10分

② シンボルマーク表彰式 午後2時15分～2時40分

※表彰式は、知床世界自然遺産地域連絡会議の主催となります。

③ 館名板除幕式 午後2時40分～2時50分

④ 記念講演 午後3時～4時

(4) 内 容

- ①開館式（参加者：招待者及び関係者等、場所：レクチャールーム）
 - ・環境省挨拶、来賓ご祝辞
 - ・施設概要説明、センター職員紹介

- ②知床世界自然遺産シンボルマーク表彰式【知床世界自然遺産地域連絡会議主催】（参加者：招待者及び関係者、場所：レクチャールーム）
 - ・受賞作品の発表
 - ・最優秀賞受賞者等を表彰
 - ・受賞者挨拶
 - ・審査委員長（菅原耕治 北海道デザイン協議会副会長）より講評 等

- ③ 館名板除幕式（参加者：招待者及び関係者、場所：正面玄関前）
 - ・知床世界遺産センターの正面玄関において、館名板の除幕式を行います。この除幕式終了を待って、遺産センターは午後3時（目途）より一般公開となります。

- ④ 開館記念講演（一般公開、場所：レクチャールーム）
 - ・大島慶一郎教授（北海道大学低温科学研究所教授）による講演
テーマ「温暖化でかわるオホーツク海 流氷が減ると…」
講演概要
知床のような緯度帯で本格的な流氷が見られる所は他にありません。これはオホーツク海の風上が北半球の寒極だからなのです。流氷がたくさんできると重い水が作られ、それが沈みこんで北太平洋全体に及ぶ大きな循環を作ることになります。つまりオホーツク海は北太平洋の心臓・ポンプの働きをしているのです。地球温暖化でオホーツク海の流氷も減ってきています。そうすると、重い水の沈みこみも減って、ポンプの働きも弱くなってしまいます。生物生産に必要な栄養分（特に鉄分）の循環も弱くなってしまうと生態系や漁業にも大きな影響が出る可能性があるのです。今回は、地球温暖化によりオホーツク海で、どのような変化が生じようとしているのかについてご紹介します。

- ※記念講演は、一般公開（無料）です。参加ご希望の方は、当日15時までに知床世界遺産センターまでお越しください。ただし、席には限りがありますので、あらかじめご了承ください。

- ⑤ その他

- ・子供向けアクティビティ「しれとこ新聞こども特派員」の実施
子供たちが世界遺産センター内でクイズにチャレンジし、楽しみながら知床の自然について学ぶプログラムです。答えたクイズをもとにオリジナルの『しれとこ新聞』を作ります。記念講演終了後の午後4時より、デモンストレーションを行います。参加いただいた子ども達には素敵な絵本を差し上げますので、ふるってご参加ください（絵本は、数に限りがありますので、ご了承ください）。

2 開館記念式典の取材について

- 上記の行事は全て取材可能ですが、スペースの都合上、事前申し込みとさせていただきます。
- 取材ご希望の方は、4月16日（木）15時までに、ファクシミリにより、次の情報を添えてお申し込みください。（別紙様式をご利用ください。）
- また、開館式への参加者、シンボルマーク受賞者等への個別取材については、除幕式終了後から記念講演開始時まで、又は記念講演終了後とさせていただきます。

（お知らせいただきたい事項）

社名、氏名（代表者）、人数、カメラ（ビデオ、スチール）の有無、
車両台数、連絡先（電話番号、ファックス番号）

（申込先）

釧路自然環境事務所（担当：三宅）
FAX：0154-32-7575

別紙

環境省釧路自然環境事務所 三宅宛

F A X : 0 1 5 4 - 3 2 - 7 5 7 5

知床世界遺産センター開館式・シンボルマーク表彰式等取材申し込み

社名	
氏名(ふりがな)	
人数	人
カメラの有無	有り(スチール/ビデオ) なし
車両台数	
連絡先	電 話 f a x 電子メール
その他	

知床世界遺産センター（英名：Shiretoko World Heritage Conservation Center）

1 施設の目的

知床世界遺産センターは知床世界自然遺産地域の入り口施設として、知床を訪れる旅行者等に対し、知床の自然の素晴らしさ（世界自然遺産として価値）を伝えるとともに、利用にあたって守ってもらわなければならないルール・マナーについて啓発を行う施設です。

また、知床世界遺産管理のための施設として、地域の人や研究者、学生等に対し、知床世界遺産の管理について最新の情報を提供する施設です。

2 施設の概要

設置者：環境省

建設位置：北海道斜里郡斜里町ウトロ西186-10

建築規模：758 m²

敷地面積：2,800 m²

構造：木造平屋建て

展示：大型写真パネル、模型、地形ジオラマ等

駐車台数：普通車18台 大型車3台

電話：0152-24-3255

住所：〒099-4354 斜里町ウトロ西186-10

3 開館時間等

開館時間：夏期（4月20日～10月20日） 8:30～17:30

冬期（10月21日～4月19日） 9:00～16:30

休館日：夏期（4月20日～10月20日） 無休

冬期（10月21日～4月19日） 毎週火曜日

年末年始（12月29日～1月3日）

入館料：無料

4 管理運営体制

施設の基本的な管理は環境省ウトロ自然保護官事務所において行いますが、施設の効果的な運営を行うため、関係機関や地元の関係団体で組織する世界遺産施設等運営協議会を開催し、関係機関等との連携・協力の下、効果的な運営やより良いサービスの提供に努めます。

5 その他

関連施設として、羅臼町北浜に「知床世界遺産ルサフィールドハウス」が6月に開所します。